

おかかえ地蔵

おかかえ地蔵は、1650年に建てられたと言われ、2017年に改装された小さな小屋にあります。町並み保存地区のメインストリートのすぐそばの狭い路地を下った小さな丘の上にあります。

地蔵は子供や旅行者の仏教の守護神です。日本人は赤い色が悪を防ぐと長い間信じていたので、地蔵の彫像はしばしば赤いマントを着ています。地蔵の主な役割は、子供たち、亡くなった子供たちの魂、そして生まれていない赤ちゃんを守ることです。地蔵像は、旅人を守るために道端によく見られます。

地元の伝説によると、願い事をしながら像を手にとって持ち、想像した以上に軽く感じれば、願いが叶うそうです。地蔵を手にとって抱く機会はめったにないので、竹原ならではの体験です。